



P134~136にある年表に、越谷市の年表やあかりの  
うつりかわりなどがくわしくのっているよ。

90年前の人のくらし



60年前の人のくらし



100年前  
(大正10年ごろ)

70年前  
(昭和25年ごろ)

50年前

40年前  
(昭和55年ごろ)

(平成)

(令和)

料理

かまど

火を自分でおこして、  
まきをくべて使う。



ガスコンロ

手前にあるコックを  
開き、マッチで火をつ  
ける。



ガステーブル

マッチを使わずに、  
火をつけることがで  
きてべんり。



IH電気台

ボタンをおし、電気  
であたたかくなる。



せんたく

せんたく板

みぞにこすりつけて、  
よごれを落とす。



せんたくき

電気式。せんたくが  
終わると、横のロー  
ラーでしぼってほす。



かんそうきつきせんたくき

スイッチをおすだけ  
で、せんたくからかん  
そうまでできる。



越谷市の  
くらし・  
できごと

- ・二町八か村が  
いっしょにな  
り、越谷町に  
なった。
- ・戦争があつた。
- ・ラジオ放送が  
始まった。
- ・関東大震災が  
あつた。
- ・越ヶ谷、大沢  
に電とうが  
つきた。
- ・東武鉄道が開  
通した。

- ・今の場所  
に市役所が  
できた。
- ・国道四号  
バイパスが  
できた。
- ・越谷町が  
越谷市にな  
った。

- ・武蔵野線  
が開通し、  
南越谷  
駅ができた。
- ・市立図書館  
ができた。
- ・越谷市が  
市になった。
- ・科学技術  
センター「  
ミラクル」  
ができた。
- ・年がたつた。  
六十
- ・新しい市役  
所のたて物  
ができた。

わたしたちは今、  
小学3年生

調べる

くらしの中の道具は、  
どのようにかわってき  
たのでしょうか。

### 道具とくらしのうつりかわり

こうすけさんたちは、昔のくらしをしょう  
かいしている「大間野町旧中村家住宅」  
に行ってみました。



「知らない道具がたくさんあるよ。  
どのように使われていたのかな。」

#### 大間野町旧中村家住たくの人の話

昔のせんたくは、せんたく板を使い、手  
であらいでしました。すわりながらせんたく  
するので、こしがいたくなつたそうです。せん  
たく板は、みぞにせつけんの  
あわがたまつて、よごれがよ  
く落ちるようにくふうされて  
いるんですよ。



越谷市にのこる古く  
からのみん家に行って、  
昔のくらしについて調  
べよう。

道具年表をつくり、  
わかったことや考えた  
ことを話し合おう。

せんたくきの他に、  
どのような道具が  
かわってきたのかな。

こうすけさんたちは、くらしに使う道具がどのようにかわっ  
てきたのかを調べ、古いじゅんにならべて年表をつくりました。



「同じ役わりをする道具をならべると、昔と今のちがい  
がわかるね。」



「使われなくなった道具があるね。昔の人のちえやど力  
のおかげで、くらしがべんりになってきたことがわかっ  
たよ。」



「道具の他にも、古いものを調べてみると、市のうつり  
かわりがもっとわかるのではないかな。」

#### 年表をつくる・道具年表のつくり方

- ・一番上に横じくをつくり、左から右に古いじゅんにならべ、右のはしを今にする。
- ・元号を使って、何年ごろかをかきこむ。
- ・年表に調べた道具の絵や写真は、くらしの様子がわかる文を書く。調べた時のメモをはってもよい。



	70～60年前	50～40年前	今
駅前 <small>えきまへ</small> の様子	高 <small>たか</small> いたて物 <small>もの</small> がない。	にぎやか <small>にぎやか</small> になった。(30年前)	高 <small>たか</small> いたて物 <small>もの</small> がふえた。
交通	東武線 <small>とうぶせん</small> が日比谷線 <small>ひびやせん</small> に乗り入れる。	武蔵野線 <small>むさしのせん</small> ができた。 国道4号 <small>こくどう4ごう</small> にバイパス <small>バイパス</small> ができた。	越谷レイクタウン駅 <small>こしがやレイクタウン</small> ができた。
土地 <small>つち</small> の使われ方	田 <small>いり</small> や畑 <small>はたけ</small> が多 <small>おほ</small> かった。	住 <small>すま</small> たく・お店 <small>みせ</small> が広 <small>ひろ</small> がった。	も <small>も</small> っと住 <small>すま</small> たくが広 <small>ひろ</small> がり、マンションもできた。
人口	人口 <small>じんこう</small> が5万人 <small>ごまんねん</small> をこえた。	人口 <small>じんこう</small> がと <small>と</small> てもふえ、20万人 <small>にじゅうまんねん</small> をこえた。	人口 <small>じんこう</small> が30万人 <small>さんじゅうまんねん</small> をこえた。 お年 <small>おとし</small> よりの数 <small>かず</small> がふえた。 外国 <small>がいこく</small> の人 <small>ひと</small> がた <small>た</small> くさん住 <small>すま</small> むよ <small>よ</small> うになった。
公共 <small>こうきょう</small> しせつ	昔 <small>むかし</small> の市役所 <small>しやくしょ</small> ができた。	学校 <small>がっこう</small> がふえた。 図書館 <small>としよかん</small> などの公共 <small>こうきょう</small> しせつができた。	城ノ上 <small>しろのうえ</small> 小学校 <small>しょうがっこう</small> ができた。 保健所 <small>ほけんじょ</small> ができた。
くらしの道具 <small>どうぐ</small>	かんた <small>かんたん</small> な道具 <small>どうぐ</small> や手 <small>て</small> づくりのものが多い。	電 <small>でん</small> 気 <small>き</small> を使 <small>つか</small> ったものがふえた。	べんり <small>べんり</small> な道具 <small>どうぐ</small> がふえた。
わかったこと ・ 気がついたこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>2町6か村<small>ふちむら</small>がいっしょ<small>いっしょ</small>になって今<small>いま</small>の越谷市<small>こしがやし</small>のもと<small>もと</small>ができた。</li> <li>東武線<small>とうぶせん</small>が日比谷線<small>ひびやせん</small>に乗り入れ、べんり<small>べんり</small>になった。</li> <li>田<small>いり</small>や畑<small>はたけ</small>が多<small>おほ</small>く、生活<small>くらし</small>に使<small>つか</small>われる道具<small>どうぐ</small>もかんた<small>かんたん</small>なものが多い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>それまで田<small>いり</small>や畑<small>はたけ</small>だ<small>だ</small>ったとこ<small>ところ</small>ろに住<small>すま</small>たくができた、人口<small>じんこう</small>がふえて市<small>し</small>が発展<small>はつてん</small>した。</li> <li>国道4号<small>こくどう4ごう</small>バイパス<small>バイパス</small>や武蔵野線<small>むさしのせん</small>、公共<small>こうきょう</small>しせつがつくられ、新<small>あたら</small>しいくらしの道具<small>どうぐ</small>も使<small>つか</small>われるよ<small>よ</small>うになり、くらしがべんり<small>べんり</small>になった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>越谷駅前<small>こしがや</small>には、大<small>おほ</small>きなマンションがた<small>た</small>った。</li> <li>レイクタウン駅<small>こしがやレイクタウン</small>ができて、大<small>おほ</small>きなお店<small>みせ</small>がた<small>た</small>くさんできた。</li> <li>人口<small>じんこう</small>がふえている。</li> </ul>

### まとめる

市のうつりかわりを年表にまとめてみましょう。

### 学習問題

わたしたちの市は、いつごろ、どのようにかわってきたのでしょうか。

まとめの活動に、ことばを生かそう。

## 市のうつりかわりをまとめてみよう

こうすけさんたちは、市のうつりかわりについて調べた年表を整理して、一つにまとめました。



「人口がふえたことで、学校の数もふえていったんだね。」

市のうつりかわりについてつくった年表をつなげながらまとめよう。

年表を見てわかったことや考えたことを話し合おう。



「一つにまとめたことで、それぞれのこうもくにつながりがあることがわかったよ。」



「これからの市はどのようにかわっていくのかな。」



越谷市のたんじょう (昭和 33 年)



県内二番目の中かく市へ (平成 27 年)





### いかす

わたしたちの市のこれからについて考えましょう。

これからの市がどのようになってほしいか話し合い、キャッチコピーをつくらう。

市の取り組みを広報誌などで調べよう。

### 市のはってんのために

こうすけさんたちは、越谷市のこれからのためにどのような取り組みが行われているのか、市のホームページや広報誌などを見て話し合いました。

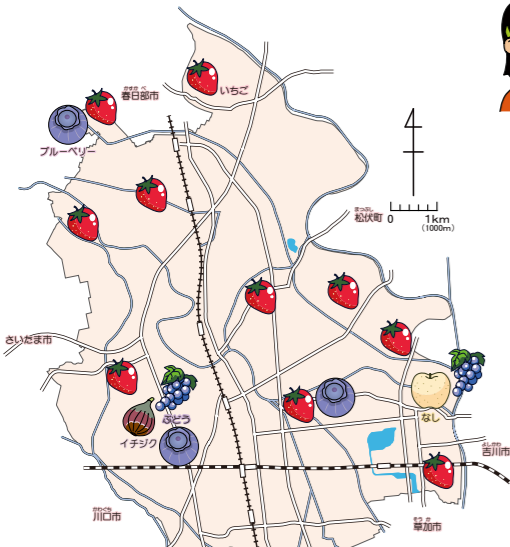


「20年後の未来に向けて、越谷市都市計画マスタープランをつくっているそうだよ。」

「市がよりよく住みやすいまちになるように、計画をしているんだって。」

「どんな内よりの計画が行われているのかな。」

「多くの人に越谷市のみりよくを知ってもらうための活動もしていて、いちごの観光農園に力を入れているそうだよ。」



越谷市観光農園マップ

こうすけさんたちは、観光農園の人にお話を聞きました。

### 観光農園の人の話

農業技術センターは、越谷市の農業をさかんにすることを目的につくられたしせつです。いちごやメロンの栽培試験を行っています。わたしは、農業技術センターと協力して、いちごをさいばいしたり、いちごを使った新しい商品をつくったりなど、いちごがみんなにとって身近になるように努力しています。市内にはたくさんのいちごの観光農園があります。おいしいいちごをぜひ、食べに来てください。



越谷市農業技術センター

こうすけさんたちは、学習したことをふり返りながら、市がこれからどのようになってほしいか話し合いました。そして、話し合ったことをたくさんの人につたえるために、「みらいの越谷市」のキャッチコピーをつくることにしました。



市制施行60周年記念式典 (平成30年)

子どももお年よりもみんなが楽しくらせるまちにしたいな。



体の不自由な人や外国から来た人がくらしやすいまちにしたいな。



他のまちに短い時間で行き来できる、べんりなまちにしたいな。



越谷市のよいところをしょうかいして、たくさんの人が来るまちにしたいな。



### こうすけさんたちがつくったキャッチコピー



越谷市には、かん光農園があります。また、古い建物もありません。イタタウンという、買い物ができる場所もあります。越谷には、とてもたくさんの楽しい場所があります。もっとたくさんの方が集まるようになります。わたしも、友だちに越谷のいいところをつたえます。



越谷市は、今、34万人の人が住んでいます。そして、外国人も6500人も人が住んでいます。お年よりも増えてきました。これからも全ての人がかたがた楽しくらしていかれたらいいと思います。ぼくも、みんなとなかよくします。